

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅰ

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅰ 単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1組：勝田、荒井） （2組：郷、佐伯） （3組：岡坂、佐伯） （4組：郷、山本）

（5組：郷、山本） （6組：勝田、荒井） （7組：佐伯、山本） （8組：岡坂、佐伯）

使用教科書：（ Mainstream English Logic & Expression(増進堂) ）

教科 外国語

の目標：

- 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
コミュニケーション活動をよりスムーズにするために必要な知識及び技能を習得する。	コミュニケーションを行う目的・場面・状況等に応じて、慣れ親しんだ語句や表現を使って、話される内容を理解したり、自分の考えや気持ちを表現できるようになる。	自分の考えや気持ちを伝えあうことの楽しさや言葉の大切さを実感しながら粘り強く学習に取り組む、問題解決の課程を振り返って改善しようとする態度を身に付ける。自ら英語を使ってコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準			知	思	態	配 当 時 数	
		話 「 」 や 「 」	話 「 」 発 書	書					
1 学 期	Classroom English 教室で使う英語に触れさせる Nice to Meet You 文の要素について理解させ、英語で自己紹介の文を書かせる。 What Kind of Music Do You Like? 現在形の性質を理解させ、自分の好きな音楽について英語で話したり、書いたりさせる。	・文の要素 ・品詞の区別	○	○	○	○	○	○	5
	My Treasure 過去形の性質を理解させ、自分の大切なものについて英語で話したり、書いたりさせる。 This Coming Weekend 未来を表す表現を学ばせ、週末の予定を英語で話したり、書いたりさせる。	・現在形 ・未来の表現	○	○	○	○	○	○	8
	定期考査（中間考査）					○	○		1
	Are You in a Club? 進行形の働きを理解させ、クラブ活動について英語で話したり、書いたりさせる。	・進行形	○	○	○	○	○	○	8
	My Town 現在完了形の働きを理解させ、クラブ活動について話したり、書いたりさせる。	・現在完了・現在完了進行形	○	○	○	○	○	○	7
	What I Did during the Summer Vacation? 過去完了形の働きを理解させ、夏休みの当初の計画と実際に取り組んだことについて話したり、書いたりさせる。	・過去完了形	○	○	○	○	○	○	4
	定期考査（期末考査）					○	○		1

3 学 期	Volunteer Activities 関係代名詞・関係副詞の働きを理解させ、やってみたいボランティアとその理由についてまとめ、メールのフォーマットで書かせる。	・関係詞	○	○	○	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ペアトークテスト 【主体的に学習に取り組む態度】 エッセイ・活動観察・ワークブック	○	○	○	5	
	An Impressive Book 仮定法の働きを理解させ、おすすめの本について英語でブックレビューを書かせる。	・仮定法	○	○	○	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 インタビューテスト 【主体的に学習に取り組む態度】 エッセイ・活動観察・ワークブック	○	○	○	5	
	Japanese Food 接続詞の働きを理解させ、外国人に日本の食べ物をおすすめするリーフレットを書かせる。	・接続詞	○	○	○	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 トピックの長所と短所を述べる 【主体的に学習に取り組む態度】 エッセイ・活動観察・ワークブック	○	○	○	5	
	Go Green 否定の働きを理解させ、ごみ削減に関する施策を打ち出す学級新聞を書かせる。	・否定	○	○	○	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 エッセイ・活動観察・ワークブック	○	○	○	2	
	定期考査(学年末考査)									○	○
									計	86	